

7 月度 例会 個人 山行報告書		報告者	佐溝直彦	参加 メンバー	CL:佐溝直彦
		報告日	7月/8		
山城	大雪山系	山行日	2016年7月5日(火)		
山名	黒岳				

山行目的	初夏の大雪を楽しむ	コースタイム (天候: 天気図記号)
------	-----------	--------------------

配布先
総会参加数
山行: 1
リーダー
原紙: 会事務局

ルート図 (地図を見て正確に)

1/2.5万地形図:

天候: 晴れ 微風
 タイム:
 リフト降り場 (7合) 発 7:18~黒岳山頂 8:53~
 石室~北鎮岳方面へ散策~黒岳~7合目 11:31

左にまねき岩が見える九合目付近の残雪の急登

〈山行報告〉
 山岳部員と縦の木会員による個人山行「おやじの山旅・道南編」のメンバー達と別れて今年の拠点である東川町(旭川空港近く)へ7月2日に移動(実弟と2人で5日間滞在計画)、あいにく3日4日は曇り時々小雨の天気で旭川近辺の観光で天気の回復を待つことにした。
 5日は6時半発のロープウェイ・リフトで7合目へ、ここで膝の故障の弟とは別れて黒岳に向う、この時期には珍しく登山道の8~9合目付近には残雪多く(6月は低気温だった)夏道はかなり覆われており急直登の場面も多い、キックステップで慎重に登る。花は寒さで開花が遅れていて少ない。
 山頂では残雪豊富な北鎮岳などの大雪の山々の素晴らしい眺望が待っていた、石室に下るガラ場にはコマツガザクラ等のかわいい群落が見られるが花の大群落を期待した北鎮岳へのルートには行けどもギバナジャクナゲしか咲いてなく諦めて途中で引き返した。

〈リーダー所見〉
 弟も一緒に登る予定でしたが弟は数日前から膝の調子悪く単独行動となった、夏の黒岳には過去3回来ているがこの残雪の多さは始めてであり大雪の自然の多様さを実感出来た。

《フリースペース》

残雪の北鎮岳と凌雲岳(手前)

確認 (リーダー)
佐
7/8
溝
作成 (報告者)
*
//**
*